



ボランティアセンターだより

平成 3 年 8 月 9 日 (金)
第 10 号
発行人
社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
ボランティアセンターだより編集委員会
〒560 豊中市中校塚 2 丁目 28-7
☎06(848)1000

やさしい心 育ててます



平成三年六月六日(木)市立福祉会館において
福祉教育協力校関係者会議が開催されました。

今回の会議では、今年度
指定された市内十四校(別
表参照)の校長先生や担当

教諭をはじめ、当該校区域
社委員会の代表者など約四
十名が集まり、市社協事務



「おいしくできるかなあ…」地域のお年寄りとの
食会準備風景(7月23日 東豊台小)

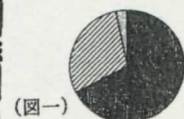
局より「社会福祉の
動向と福祉教育」に
ついて、続いて平成
二年度にボランティア
活動の功績が認め
られ、全国ボランテ
ィア大会において厚
生大臣表彰を受けた
第十六中学校より
「第十六中学校にお
ける福祉教育の取組
みについて」の報告
をうけました。
その後、収集、募
金、清掃、美化活動
をはじめ、社会福祉
施設への訪問活動、
地域の老人や障害者

施設の「ボランティア 受入れに関する調査」を実施

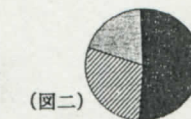
平成三年二月に市
社協ボランティアセ
ンターでは市内の主
な施設三十八施設を
対象に「ボランティア
の受入れに関する調
査」を実施しました。
(回収率八一・六%)
調査で、「ボラン
ティアを募集してい
る施設は二十一施
設(全体の六二・七%)
(図一参照)また、
現在「ボランティア
受入れを行っている
施設は十六施設(五
一・六%)」(図二参照)
ですが、そのほとん
どが民間の簡易通所
授産所で公立の施設

は五施設でした。
しかしながら、
「今後受入れを考え
ている」と回答した
施設は九施設(図三
参照)で、かなりの
公立施設が検討して
いることが明らかに
なりました。
ボランティアセン
ターでは、これらの
調査結果をもとに、
今後地域の社会資源
としての施設との連
携をも含めて「ボラ
ンティアセンターの
あり方について」発
展計画を作成してい
く予定です。

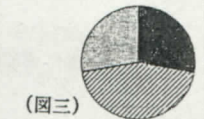
■受入れている	16	51.6	■受入れている	5	27.8
■今後考える	9	29.0	■今後考える	8	44.4
■予定なし	6	19.4	■予定なし	5	27.8
■その他	0	0.0	■その他	0	0.0
合計	31	%	合計	18	%



(図一) ボランティア募集



(図二) ボランティア受入れ状況



(図三) 公立施設のボランティア

白熱のシンポジウム

とのふれあい活動など、各
学校それぞれの特徴をいか
した取組みの交流を行い
「ボランティア活動は、何
か特別な活動ではなく社会
参加と捉え、子供達の生き
方につながる」といった
意見も出され、学校・地域
意見の交換、学校・地域
を進める上でも、これらの取
組みに大きな期待がよせら
れています。

終了後「今日の話を聴き
自分もできる活動があるの
が分かった。何かやってみ
たい」などといった感想が
よせられるなど、実りある
シンポジウムとなりました。

表一、市内の福祉教育協力校一覧

学校名	校区名
新田南小学校	上新田
第十六中学校	北条
少路小学校	少路北緑丘
庄内南小学校	庄内南
東豊台小学校	東豊台
第十中学校	野田
第十三中学校	大池
第十八中学校	大池
小曾根小学校	小曾根
第十五中学校	東泉丘
箕輪小学校	箕輪
北丘小学校	北丘
第四中学校	中豊島
第十七中学校	泉丘



シンポジウムの様子

もしも、お元気ですか？
と豊中市社会福祉協議会
登録ボランティアグルー
プ「聴く会」の友愛電
話がスタート出来たのも
私達ボランティアのアン
ケートに真心こめ、日常
生活の困難や、喜び、ま
た希望等をお答え下さっ
たおひとり暮らし老人約
二千の方々のお陰です。
私達はこのアンケート
結果を念頭において、お
年寄りが一日でも楽しく
健康で明るく生活でき
ることに感謝しながら、
活動しております。
ある日「豊中で痴呆性
老人のお世話をしている

ボランティアはいま パート5

義母が、大変困っている
ので力になってやってほ
しい」という相談があり
ました。その時、私が豊
中市社協で活動させて頂
いていたお陰で、相談者
を励まし、お力になるこ
とができました。
そういった、数々の体
験を重ね、お手伝いさせ
て頂ける自分の幸福に感
謝し、改めて健康の大切
さを念ひながら、今日も
ひとり暮らしのお年寄り
との出会いを楽しみに頑
張りしたいと思います。
(末広町・山本桂好)

ボランティア保険(案内)

保険の種類	ボランティア保険	有償活動保険	子供保険	行事保険
加入対象	ボランティア活動に 参加する方	府下、地域を対象 として有償活動を行 っている団体	地域で活動している 子供を中心としたグ ループ	ボランティア保険の 加入対象になるグ ループ、団体が主催す る行事
掛金	年間1名 300円	年間1名 1000円	年間1名 150円	宿泊なし1名 20円 1泊2日1名160円
保険期間	毎年、4月から翌年3月31日までの1年間 (途中加入の場合、毎月1日、10日、20日から発効)			
申込期限	それぞれの保険発効日(1日、10日、20日)の 2日前まで			
	行事期間中			
	行事開催日の 1週間前まで			

★今回は、前回に引き続きボランティアと関わった方々の声をお届けします。

会結成後、はじめての行事として「海遊館」へのバス旅行の話がありました。老人と障害者の集団が外出するためには不安と心配がありましたが、社会参加への一歩でもあり、自分で動ける自信をつけることであり、大きな支えであるボランティアの方々の強い協力で思い切って実行することを決意しました。不安はつきない計画でしたが、ボランティアの方々の献身的なお手伝いで、一人の落伍者もなく、海の潮風に吹かれて巨大な水槽に遊泳する魚の大きさに大自然の恵に久々に接した思いでした。全員元気に帰着し、ボランティアの方々に対する御礼の言葉を話す時に言葉がつまりました。ありがたさと感謝心から胸一杯になり、感泣するのみでした。

A small illustration in the bottom right corner shows two people, one wearing glasses and a hat, sitting on a sandy beach and looking towards a large rectangular aquarium filled with water and fish. The scene is outdoors with some foliage visible in the background.

Legend: — H2 ニーズ, - - H3 ニーズ, H2 件数, - · - · H3 件数

Month	H2 ニーズ (Solid)	H3 ニーズ (Dashed)	H2 件数 (Dotted)	H3 件数 (Dash-dot)
4月	10	20	25	30
5月	25	25	25	30
6月	35	35	35	40
7月	50	50	40	55

ボランティア登録派遣状況

日本経済新聞に、ニュー・ワールドという「ポラントピア」といふ言葉の謎めいた記事があった。「家事の片手間」がむいた時、世のため、人のため、たて、でて、やるという態度で相手を傷つけない、無神経なチャランポランなポラントピア」と解説した。その上「それを本人は生き甲斐にしている」とあった。ポラントピアの質を問う記事であるが、おそらくポラントピアとは似て非なるものである。

我々は、これを全く無縁のものとしてしりぞけることなく、お互いに自戒したいものである。ポラントピアをエンターダよりに関するご意見（希望）をお寄せ下さい。

(T・Y・)

